



第 35 号

昭和39年7月6日印刷
 昭和39年7月10日発行

発行所
 宇都宮市旭町1-3, 427
 宇都宮商工会議所
 電話(2)2,622 3,072 番
 電話(2)2,905 0,533 番

編集者兼
 発行者 藤生善之助

印刷者 秋場栄吉
 宇都宮市旭町2丁目

印刷所 三共印刷株式会社
 電話(2)4,006-6,481番

国産品普及向上運動

の展開について

全国の商工人に望む

日本商工会議所会頭 足立正
財団法人国産品普及向上本部会長

わが国はIMF8条国に移行し、OECDへ加盟することによって、いよいよ本格的開放経済体制に突入しました。かねて予定した方針を貫いたことはいいながら、日本経済にとってはまことに重大な転機を画することでありまして、われわれは、きびしい態度をもってこれに対処する覚悟をかためねばならないと存じます。

この開放体制移行のもたらす日本経済にとっての積極的意義と、その半面、日本経済に及ぼすさまざまな衝撃や影響とを十分認識し理解した上で、日本経済の安定成長と国際的にみたその地位の向上を期するため、官民一致協力の努力が一層肝要であります。とくに企業の国際競争力の増強と国際収支の均衡保持に向けて、もっとも力を注がねばならないと思っております。申すまでもなく、今後は国際収支の逆調を是正するため為替制限の方法で対処することができなくなつたのでありますから輸出および貿易外収入の増大に向けて努力を集中する半面不要不急の輸入や対外支払をへらし、できるだけ外貨を節約するという心構えが、いままでよりも一層大切なのであります。問題は多方面に存しますが、なかでも、国産品の普及向上運動はこの面ですます高く評価されるべき事柄であります。貿易自由化推進にそなえ、すでに昭和三十六年、日本商工会議所を中心として設立された国産品普及向上本部が、鋭意全国的な運動を展開しておりますが、まさに今後においてこそ、その真価の発揮が一層期待されるのであります。

国産品使用の時!!

今こそ、全国民こそつて

国産品の愛用はこの国でも行なわれておること、わが国でも昭和初年の金解禁当時、盛んに実施されたことは人の知る通りであります。しかし当時の国産愛用運動は、「ぜひ国産」という標語で明らかなように、何でも国産優先主義でありました。しかし、いまの国産品普及向上運動は「良いから買います国産品」を標語としていることからすでに明らかなように、戦後日本の産業が長足の進歩をしめ

し性能・品質が優秀で価格も安い高水準の国産品がたくさんできているのを、国民によく認識させることがとくに眼目なのであります。何といたっても日本の国民には、明治以来の舶来品崇拜の思想が、いまでも一部に根強く残っており、無批判に外国品にとびつく傾向がありますから、国産品の真価を認識させる運動が、この際、きわめて重要なわけがあります。

現に、貿易が自由化されてから最近までのう勢をみましても昭和三十八年の高級消費財の輸入実績は二億二千万ドルで、三十五年の五千九百万ドルの三・七倍に達し、その間の輸入総額が五〇%しか増していないのに対し顕著な対照をしめております。輸入総額にしめる高級消費財の割合も、三十五年の一・三％から三十八年の三・二七％に上つていゝるなど、注目すべき現象であります。

ところが、国産品普及向上本部が、その事業の一部として、内外商品の比較テストを実施した十品目についての結果は、国産品は品質性能で外国品におとらず、むしろ優秀なものが相当多く、また、値段はすべて割安であることをしめしているのであります。

国産品の普及向上は、もちろん、消費物資のみに限られるものではありません。国産機械類の品質性能も長足の進歩をとげております。一般消費者も、企業も、よくこれらのことを理解し、かつ国産品を余計使うほどその品質も良くなり、価格も安くなり、これに関連して国民の職場もふえるということを知ればなりません。ことに、国産品の生産と雇用についての考え方は、外国、ことにアメリカ国民などに学ぶところは大きいのであります。

◇ ところで、開放経済を迎えて一般消費者が、国産品と外

国品とについてどのような考えをもっているか。最近国産品普及向上本部が東京、大阪、名古屋の三都市商工会議所と共同して大企業の部長以上以上の六千世帯について調べた結果をみますと、外国品志向型世帯一八％、国産品志向型世帯七五％ということでありまして、国産品の品質の向上とP・Rにつきなお一層努力が必要だと感じるのであります。一方、国産品普及向上運動が必要であるとするものが、調査運動をさらに強力に行なうべきであるとするものが、調査世帯全体の九六％にも達していることを考えますと、要は各消費者の心構えを、いかにして、さらに生活実践のうちに浸透させるかということにあると存じます。

政府も、最近の閣議で官公需についての国産品使用を一層徹底するとか、国産品普及の徹底をくりかえし強調しておられます。国会や政府の実践垂範や施策の推進が、いつの時代でも、もっとも必要で効果的なことであります。われわれも、今こそ、開放経済体制の冷徹さを深く認識しさらにさらに一段と、国産品普及向上運動の重要意義を強力広汎に国民の心に植えつけるとともに、その実践について全国民の良識による協力と盛り上がりとを、何よりも期待してやまない次第であります。

◎産業公害対策に関し

日商より要望書提出さる

日本商工会議所に於ては、去る六月十七日第一〇九回常議員会に於て提案議決せる、産業公害対策に関する要望書を、政府並に関係機関宛次のとおり提出致しました。

記

工業の急速な発展と都市集中に伴い、最近、大気汚染、水質汚濁等による産業公害の問題がきわめて重要となっているが、この問題は、単に企業の側における責任のみに帰せられるべきものではなく、国および地方公共団体の産業公害対策の整備充実、さらには基本的な問題として、都市計画、地域開発計画における工業地域と住宅地域との関係、公害を起し易い工場の配置について再検討と再編成が推進されるのでなければ、その抜本的な解決は困難であるといわねばならない。

よって、政府および国会におかれては、産業公害の根本的な防止をはかるため、とくに下記事項の実現について格段の考慮を払われんことを要望する次第である。

記

- 一、産業公害対策と地域開発
 - 産業公害防止のための抜本的な対策としてつぎの措置を講ずること。
 - (1) 公害地域に対しては、速かに都市開発計画を樹立し適切な助成の下に工場、緑地、住宅等の地域の再編成を行なうこと。
 - (2) 地域開発計画の樹立に当っては、必ず産業公害の防止について十分の検討を加えるとともに、公共の公害

防止施設の設置にとくに意を用いること。

二、産業公害に関する試験研究

公害の合理的な防止をはかるため、特に公害防止技術の開発のための試験研究を強力に行なう試験研究機関を国に設置すること。

また、既存の試験研究所における産業公害に関する試験研究を拡充整備するとともに、大気汚染地域に対し必要な気象観測所を設置すること。

三、公害防止施設に対する助成

公害防止施設設置の費用は、社会的性格をもつものであり、かつ企業に相当な負担を課するものであるため、これに対する助成措置をつぎのとおり拡充すること。

(1) 開発銀行等政府関係金融機関による融資の資金利率を増大するとともに、その貸付金利を年六分五厘程度の特利とすること。

(2) 中小企業設備近代化資金および中小企業高度化資金による貸付けの資金利率を増大するとともに、その貸付率を施設設置に要する費用の三分の二に引き上げるほか、償還期間を一〇年以上に延長すること。

四、下水道等の整備

水質汚濁による公害の防止に資するため、国および地方公共団体は、下水道または共同排水処理場の整備を強力に促進すること。

五、その他

(1) 企業における公害防止関係技術者の不足の現状に於て、その養成訓練を積極化すること。

(2) 公害防止について企業側の積極的な協力をうるよう公害防止に関する啓発宣伝を行なうこと。

関東商工会議所連合会総会

千葉県銚子市に於て開催さる

第七回関東商工会議所連合会通常総会は、六月九日午後二時より銚子市大吟崎京成ホテルに於て関東一都八県の総ブロック合計七十七の各地商工会議所会頭等、代表者二〇余名が出席して、東京通商産業局長外多数名士の来賓を迎え盛大に開催されました。

当会議所よりは保坂榎木県連合会々長、藤生専務理事、河原事務局長が出席し、中小企業の倒産防止のための金融対策の強化について提案(別項)、その他各地商工会議所連合会の次のような提出議案が万場一致協議決定され、各要望事項については、いずれも日本商工会議所にこれを提出、関係官庁、機関にそれぞれ実現方を要望されることになりました。

記

- (1) 合理化機械等の特別償却制度の弾力的運用に関する要望(東京都商工会議所連合会提案)
- (2) 商工会議所屋舎新築のための法人等が支出した負担金の取扱いに関する要望(東京都商工会議所連合会提案)

築瀬新工場（バイパス通り）落成
中河原工場同様宜しくお願い致します。

都 千 鳥
味 代

その他高級米菓各種製造

宇都宮市中河原町1,023番地

マルウ製菓株式会社

取締役社長 野 沢 卯 三 郎

TEL (2) 3, 4 1 7
(2) 7, 5 9 0



開放経済の移行に伴ない、中小企業をとりまく経済環境はいよいよ厳しさを加えつゝあり、特に昨年来国際的改善をめざして預金準備率の引きあげ、新窓口規制公定歩合の二厘引き上げなど、一連の景気調整策が進められた結果企業間信用の増大取引条件の悪化傾向が現われ、ここ数ヶ月中小企業の倒産件数は急激に増加して来ている。なかでも親企業の支払条件の悪化関連企業の倒産の余波をうけ、いわゆる黒字倒産が漸増する危険が予想される。よって、国および関係当局におかれては、かゝる中小企業の資金逼迫

◆中小企業の倒産防止のための金融 対策の強化について

栃木県商工会議所連合会

- (3) IGS（国際親善店）制度の実施普及について（東京商工会議所提案）
- (4) 中小企業の倒産防止のための金融対策の強化について（栃木県商工会議所連合会提案）
- (5) 総合的地域開発のための長期低利資金融資機関設立に関する要望（静岡県商工会議所連合会提案）
- (6) 販売代金決済の短縮化に関する要望（群馬県商工会議所連合会提案）
- (7) 中小企業課税の軽減に関する要望（群馬県商工会議所連合会提案）
- (8) 中小企業設備近代化資金貸付制度の資金枠拡大と業種別貸付枠の調整配分に関する要望（千葉県商工会議所連合会提案）
- (9) 国鉄佐原水戸線の早期実現方についての要望（茨城県商工会議所連合会共同提案）
- (10) 中小企業工場団地の造成を目的とする公団の創立に関する要望（銚子商工会議所提案）

に対処し黒字倒産を回避するため、健全な中小企業の資金繰り円滑化に寄与するため、次の施策を講ぜられるよう要望する次第である。

記

1. 中小企業の経営基盤の強化に大きな役割を果たしている前向きな中小企業設備近代化資金の拡充強化をはかること。
2. 金融市場における量的規制のしわ寄せが、中小企業に転嫁されないよう民間金融機関の特別のご配慮ご協力をお願いするとともに政府関係金融機関の中小企業向け融資資金枠の大幅な増額を考慮すること。
3. 中小企業信用保険公庫に対する政府出資を増額し、信用保証協会の保証能力の増大をはかること。
また、地方公共団体は時宜に適した信用保証協会の保証限度の引き上げ保証料率の引下げを促進するため特別の考慮を払うこと。
4. 信用保証協会におかれては、信用力の乏しい中小企業の信用補充面で大きな役割を果たしておられるが、さらに一層保証事務の迅速化、円滑化をはかるため「手形割引根保証制度」の普及徹底について、特段の措置を講ずること。

東京～宇都宮間東北自動車道

建設促進大会開催さる

予てより当所におきましても強力なる運動を展開いたして参りました、標記自動車道の建設促進はさきに国の新道路整備五ヶ年計画組入れが確定し、この路線特に東京～栃木県間の早期着工が極めて有望の現況となりました。

この機会に栃木県地元民の熱意を更に結集し、早期建設を促進するため地元全般的強力な体制確立をはかる見地から、関係者多数参加の上目的達成のため、次のとおり盛大な建設促進大会が開催されました。

記

- 一、日 時 昭和39年6月23日午前10時
- 二、場 所 栃木会館地下ホール
- 三、大 会 次 第
 1. 開 会
 2. 東北自動車道建設促進栃木県期成同盟会長（栃木県知事）あいさつ
 3. 来賓あいさつ
 4. 国会議員あいさつ
 5. 議長選出
 6. 中央情勢と運動経過報告
 7. 議 事
 - (1) 決 議
 - (2) 宣 言
 8. 万 歳 三 唱
 9. 閉 会

◎新潟地震について皆様にお願ひ!

六月十六日午後一時二分全く予想だにできなかった悪夢のような不慮の災害の為、現在筆舌につくせぬ苦しみを受けられておる、新潟市民の同胞に対し衷心より御同情申しあげます。

物心両面に亘る国家の救援対策もさることながら、わたくし達ひとりひとりが、若し明日の立場を被災者の悲惨な姿におきかえるとき、誠に慄然たるものを肌覚える次第でございます。今後皆様方に対し各機関より、あらゆる面の救援のお願いがあること、存じますが、できる限りの御同情を惜しみなく注がれ、真に援け合いのあたたかい手を、力強くおさしのべ下さるよう、同市の一日も早き復興再建の明るい日を切にお祈りしつつ心からお願ひ申しあげます。

◎各種要望書関係当局宛

提出さる!

宇都宮市平出町地区、工業団地に於ける国鉄宇都宮駅貨物無集配区域に対し、集配区域編入について、ほか二件の次のような要望書を会頭名を以て、六月八日付各関係当局宛それぞれ提出いたしましたので、皆様の御協力をいたたくようご参考迄に掲載いたします。

国鉄宇都宮駅貨物集配区域編入について

の要望書

拝啓 青葉の候愈々御清栄のこと慶賀の至りに存じ上げます。 当所の運営につきましては平素格別なる御高配を辱ういたし、誠に有難く厚く御礼を申し上げます。

扱、宇都宮市百年の大計であります新産業都市の建設につきましましては、市当局と表裏一体となり積極的に事業を進め、首都圏整備の一環としての市街地の開発、工業団地の造成、工場誘致を推進し現在までに五〇工場の誘致成り既にその大半が操業いたし居る現況にあり、次いで宇都宮一〇〇万都市即ち宇都宮市を中心としての広域都市建設の構想も明らかとなりましたので、これ等の飛躍に対処しこれが促進に推進いたし居る状況にあります。

特に宇都宮市平出町地区には九二万坪の工業団地を造成し、これ又同地区内に拾敷工場が誘致され操業の運びに至り、これに関連し住宅施設並に道路施設も整備されて愈々活況を呈し居る現況にあります。

而して前記平出町地区は国鉄宇都宮駅より僅か二km以内の至近距離にありながら従来は山林原野地帯でありました関係上、その一部の界内、広町、東組、北組が同岡本駅の貨物集配区域に指定されて居る外は無集配区域と相成って居り、前記の通りの同地区の現状よりして極めて大なる不便を招来して居るのみならず、工業開発上にも種々障害を醸出して居る状況にあります。



工具と鋼材
アラマキ

Miyajimacho Utsunomiya

TEL. (2) 3,726・6,021・2,958

就きましては、上記の事情御賢察賜り万難を排されまして、岡本駅関係以外の平出町地区の全部を国鉄宇都宮駅の貨物集配区域に編入され、新産業都市建設促進に御協力下さる様同地区関係者の強力なる要請に基き、強く要望申し上げます。

国鉄宇都宮駅前地区の下水道の整備

促進について

拝啓 青葉の候愈々御清栄のこと慶賀申し上げます。 当所の運営につきましては平素特別の御高配を辱う致し居り、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

扱、今般開催の当会議所文化部に於て採択となりました標記の件、左記の通り要望申し上げます故宜敷御検討の上速かに御処置賜ります様お願い申し上げます。

記

当宇都宮市は国際的観光地、日光並に鬼怒川等の表玄関にて国内は勿論外客の来往も常に繁く、殊に本年はオリンピック東京大会も開催せられ、これを契機に今後観光客の一層の増加を見ることは明瞭にして市勢の繁栄発展のため誠に喜ばしき次第にて、これ等観光客に対しては観光環境を整備し迎え入るべきでありますことは、今更喋々を要せざるところであります。宇都宮の支関国鉄駅前地区の下水道の整備は旧態依然として遅々として完備せられざるは誠に遺憾とするところであり、これがため同地区において本件は多額の予算の伴うものと存じますが、万難を排して浄化装置等環境衛生設備の充実を期し併せて下水道の完備を速かに完成せられ度きこと。

尚、予算、その他の都合により施工困難の場合は、その施行期を概ね御内示戴き度く。

宇都宮市西原町地内に日光案内標識

設置について要望

拝啓 初夏の候愈々御清栄の段慶賀の至りに存じ上げま

楽しいの道しるべ



うつのみや



七製

TEL (2) 5401

第一〇七回常議員会開催

- 一、日時 昭和39年4月15日(水) 10時~12時
- 二、場所 大阪商工会議所3階西集會室
- 三、報告事項

日商だより

然して今秋オリンピック東京大会開催を機に外来の観光客の激増は明瞭にてこれに備え、国際的観光地日光の案内標識にふさわしき道路標識を早急に設置すべきであるとして、当会議所文化部に於て要望方採択となりたるものである。

記

当所の運営につきましては平素格別なる御高配を辱う致し居り、誠に有難く厚く御礼を申し上げます。
 扱て今般オリンピック東京大会開催に備え、当会議所文化部を開催いたしましたところ、宇都宮市西原町地内日光街道分岐点に国際的観光地、日光への案内標識を早急に設置すべき要があることが論議され、左記の通りこれが要望書を提出することを採択されましたので、至急御検討の上国際的観光地日光の案内標識にふさわしきものを設置されます様強く要望を申し上げます。

宇都宮市西原町地内日光街道分岐点の十字路に嘗て観光地日光を標示する案内標識の設置がありました。先般道路舗装替の際撤去されたるまゝ、現在に及んで居ります。

そのため日光観光のため米芫する自動車等は、日光への右折進行を気付かず大谷まで直行し、初めて誤りであることを知り引返し米芫するもの相当数に及ぶ現況の趣きにて、これが案内標識の早急設置方を強く要望する声がありました。

第一〇八回常議員会開催

- (1) 昭和39年3月業務概要報告
 - (2) 昭和39年4月・5月業務予定報告
 - (3) 第15回商業対策特別委員会よりの報告
 - (4) 第27回貿易委員会よりの報告
 - (5) 昭和39年度輸出貢献企業認定制度に関する件
 - (6) AA経済協力機構国連貿易開発会議に関する件
 - (7) 全国商工会議所業務概況報告(38年11月分)
 - (8) 財団法人全国商工会議所共済会業務報告
- #### 四、協議事項
- (1) 貿易研修機関整備に関する件
 - (2) 海外技術研究生および留學生の受入体制拡充に関する件
 - (3) 昭和39年度貿易振興国民運動に関する件
 - (4) 珠算能力検定試験全国統一施行20周年記念表彰に関する件
 - (5) 専門参与、技術参与、専門委員および技術委員設置規約一部改訂に関する件

- 一、日時 昭和39年5月20日(水) 13時~15時
- 二、場所 第1・2会議室(東商ビル3階)
- 三、出席者 当所より藤生専務理事出席
- 四、報告事項

- (1) 昭和39年4月業務概要報告
- (2) 昭和39年4月・5月事業予定報告
- (3) 雇用対策協議会に関する件
- (4) 小規模事業者に対する税務指導の実施に関する件
- (5) 手形訴訟制度に関する要望の件
- (6) 固定資産耐用年数改正に関する件
- (7) 第2回国際経済特別委員会よりの報告
- (8) 第24回中小企業委員会よりの報告
- (9) 第21回観光委員会よりの報告
- (10) 全国商工会議所業務概況報告
- (11) 国産品普及向上運動に関する件
- (12) 財団法人全国商工会議所共済会業務報告
- (13) その他

五、協議事項

- (1) 新入特別会員承認の件(栃木県商工会議所連合会)
- (2) 総合観光開発推進日本観光会議(仮称)開催に関する件
- (3) 全日本推奨土産品審査展示会開催に関する件
- (4) 外国人旅行者に対する免税物品の優遇措置拡充に関する件
- (5) 商工会議所の産炭地域振興のための機構に関する件
- (6) 税理士法第50条(臨時の税務書類の作成等)の活用に関する件
- (7) その他

第一〇九回常議員会開催

- 一、日時 昭和39年6月17日(水) 13時~15時
- 二、場所 第一・二会議室(東商ビル3階)
- 三、出席者 当所より藤生専務理事出席

四、報告事項

- (1) 昭和39年5月業務概要報告
- (2) 昭和39年6月・7月事業予定報告
- (3) 第20回税制委員会よりの報告
- (4) 第10回地域経済開発特別委員会よりの報告
- (5) 第17回全国商工会議所職員研修会開催に関する件
- (6) 全国商工会議所業務概況報告(39年1・2月分)
- (7) 財団法人全国商工会議所共済会業務報告
- (8) その他

五、協議事項

- (1) 産業公害に関する件
- (2) その他
- (3) 次回常議員会開催日の件(7月15日)

◎当所小林副会頭 藍綬褒章を受賞す

当所副会頭として御活躍の、栃木県中央食販株式会社取締役社長小林洋氏は、永年にわたり食糧業界に貢献したる功勞により、六月一日付にて藍綬褒章を受賞されました。このよろこびを共にするべく、当所正副会頭主催にて参加議員による受賞祝賀会が、同月十二日午後五時より、旭町「中村」において盛大に開催されました。

当所の動き

(一) 販売促進講習会開催

- 一、とき 39・5・8日 午後1時
- 一、ところ 勸銀支店二階ホール
- 一、主催 当所並に宇都宮市・東電営業所
- 一、内容
 - 1. 店舗の照明と陳列について(新しい商店照明スライド上映) 講師 東電サービス・センター所長坂本進氏
 - 2. 流通革命の現況について 講師 経営コンサルタント 筑紫昭和氏
- 一、対象 池上町商店街会員

(二) 販売促進講習会開催

- 一、とき 39・5・15日 午後1時
- 一、ところ 当所二階ホール
- 一、主催 宇都宮市並に当所・商店街連盟
- 一、内容 a. スーパー対策 b. スタンプ制度 c. ショップ

御料理

蒲焼

中村

宇都宮市旭町
電話(2) 三九五二番
四一五四番

- 一、講師 ビングセンター造り d. 販売促進の諸要件 経営コンサルタント 安田正夫氏

(三) 経済講演会開催

- 一、とき 39・5・18日 午後1時
- 一、ところ 当所二階ホール
- 一、主催 当所並に竜門社
- 一、演題 失礼の自由
- 一、講師 随筆家 渋沢秀雄氏

(四) 経営改善懇談会開催

- 一、とき 39・5・19日 午後7時
- 一、ところ 南宇都宮公民館
- 一、主催 当所並に宇都宮市
- 一、内容 a. スーパーの進出について b. 今後の商店経営のあり方 c. 商店街としての活動方向
- 一、講師 経営コンサルタント 筑紫昭和氏 宇都宮市商工観光振興係長 藍原康裕氏
- 一、対象 南宇都宮商店会々員

(五) 経営改善懇談会開催

- 一、とき 39・5・20日 午後7時
- 一、ところ 相生町 鳥庄商店階上
- 一、内容 a. 労災保険について b. 経営改善について c. 労務管理について
- 一、講師 当所経営指導員 小川仁夫
- 一、対象 宇都宮靴材商組合員

(六) 経営改善懇談会開催

- 一、とき 39・5・24日 午後2時
- 一、ところ 当所第一会議室
- 一、主催 当所並に宇都宮市

お買物に楽しい夢を

全店グリーンスタンプ・サービス

菓子と食堂・食料品

味のデパート

マスキ

相生町本店 TEL 2-1166(代表)
江野町店 TEL 2-1312

- 一、内容 a. 縫製業界のあり方について
b. 縫製組合の今後の課題について
- 一、講師 宇都宮市商工観光課振興係長 藍原康裕氏
- 一、対象 宇都宮縫製工業協同組合員

(七) 映画による技術講習会開催

- 一、とき 39・5・26日 午後6時
- 一、ところ 当所第1会議室
- 一、主催 当所並に宇都宮市
- 一、内容 溶接に関する技術についての映画上映
- 一、講師 栃木県総合職業訓練所 技師 谷島孝淳氏

(八) 技能検定要綱説明会開催

- 一、とき 39・6・2日 午後1時
- 一、ところ 当所第1会議室
- 一、内容 国家検定の改正要綱について
- 一、講師 栃木県職業訓練係係官二名

(九) スライドを主としたセールス講習会開催

- 一、とき 39・6・8日 午後6時
- 一、ところ 当所二階ホール
- 一、主催 当所並に宇都宮市・商店街連盟
- 一、内容 a. セールスマンシップ b. 必ず相手に会う法
c. 上手な面接方法
- 一、講師 経営コンサルタント 筑紫昭和氏
(聴講者 四五〇名)

◎商工青年学級特別講座

各種講演会開催のお知らせ

(一般聴講歓迎)

- 一、とき 39・6・23日 午後6時30分
- 一、ところ 当所二階ホール

- 一、主催 当所並に宇都宮市・商店街連盟
- 一、内容 人をひきつける話の魅力
- 一、講師 NHKアナウンサー 八木治郎氏
- 一、対象 私の秘密 司会者

- 一、とき 39・6・30日 午後6時30分
- 一、ところ 当所二階ホール

- 一、主催 当所並に宇都宮市・商店街連盟
- 一、内容 接客態度について

- 一、講師 東京企業経営指導協会理事 鴨志田敏治氏
中小企業 診断員

- 一、とき 39・7・7日 午後6時30分

- 一、ところ 当所二階ホール

- 一、主催 当所並に宇都宮市・商店街連盟

- 一、内容 流通経路の变革

- 一、講師 糸九(株)取締役社長 須田泰三氏
中小企業診断員

◎新規学卒者求人説明会 並に労務管理講習会開催について

この春未曾有の求人難の為苦い経験をせられた各事業所への対策の資として、来春における新規学卒者の職業斡旋方針について、その道のベテランより詳細にその実状の説明を聞くと共に、併せて就職青少年の心理について、如何にこれを受け入れるべきかの説明講習会を次のとおり開催いたします。

記

- 一、とき 39・7・3日 午後1時30分より
- 二、ところ 於当所第1会議室
- 三、主催 当所並に宇都宮公共職業安定所
- 四、後援 宇都宮市

- (1) 新規学卒者求人説明会 (午後1時30分～3時)

- a. 内容
 - (1) 最近に於ける求人求職の状況について
 - (2) 雇用条件 (特に学卒者の賃金状況) について
 - (3) その他
- b. 講師 宇都宮公共職業安定所 所長 清水清氏外係官

- (2) 同労務管理講習会 (午後3時10分～4時)

- a. 内容
 - (1) 働く青少年の心理と受入れについて
- b. 講師 労働省担当係官

当所新規会員の御紹介 (敬称略)

業種	住 所	氏 名
陶器商	西大寛町三、四三	入江 陶器店

理容業	泉 町二、九番	原沢 理容所
飲食業	馬場町三、五番	二荒 だんご
建設業	築瀬町 五六	協和 機興 (株)
スパンクリ ート製造	平出町三、三三	スパンクリート製造(株) 宇都宮工場
製鋼業	〃 三、二五〇	三菱製鋼(株)宇都宮製作所
信号機製作	〃 三、四三三	日本信号(株)宇都宮工場
青菓商	石井町三、九番	戸上 青菓店
食品製造	鶴田町三、四三	(有)荒井食品工業
鮮魚商	宮本町 六七	魚政 商店
農薬卸	戸祭町一、六五	共同 商事 (株)
自転車業	一条町一、五九	キクヤ 自転車店
鉄鋼業	茂原町	(株)稲荷山製作所
鉄滑車	雀宮町 九六	(株)双和製作所宇都宮工場
部品製作	〃 一、六六九	(株)三沢精機宇都宮工場
硬度計製作	〃	〃
建設業	戸祭町一、八〇	修和 建設 (株)
〃	中河原町 九五	宇都宮土建工業(株)
〃	宿郷町一八四	漆原工業(株)宇都宮店
〃	平出町三、四三	(株)勝美工務店 宇都宮出張所
〃	旭町二の三、四三	鹿島建設(株)宇都宮出張所
米菓製造業	千手町一八八	(有)栗原資生堂薬局
〃	東原町一、二七	(有)佐藤 商店
〃	西川田町一、二七	(有)中川 商店
〃	上横田町 七三	(有)鈴木 商店
〃	石 町 九六	(有)椿屋 商店
〃	築瀬町一、一五	(有)釜井 商店
〃	今泉町一、三三	(有)あづま 屋
〃	〃 一、四〇四	(有)大盛製粉所
〃	〃 一、四一〇	(有)川野辺製菓
〃	雀宮町 七五	(有)宮川屋 商店
〃	〃 二、七六〇	(有)菅野 商店
〃	住吉町二、二	(有)駒場 商店
〃	東浦町一、一四	(有)佐藤 商店
〃	東原町一、一〇	(有)田中 商店
〃	西川田町一、二五	(有)渡辺 商店
〃	二条町一、三三	(有)足立 商店
〃	東横田町 一七	(有)金山 商店
〃	中横田町 二六	(有)本山 商店

大曾町 三三	藤井 商店
旭町一の三、五八	鴨田 商店
中河原町 九六	郷間 商店
元石町 九六	梶塚 商店
築瀬町 六九	松本 商店
〃 三、二二	花岡 商店
〃 三、二二	益井 商店
今泉町 五九	吉田 商店
小袋町 五〇	小平 商店
下栗本町 一六	佐藤 商店
上金井町 八八	(有)園芸センター
戸祭町一、二〇	(有)キクヤパン店

宇都宮手形交換高 (単位千円)

年 月	手形枚数	金 額
三十九年 四月	四三、九九九	一四、九九六、三一二
五月	四三、六九七	一四、〇六三、七〇三

不渡手形

年 月	手形枚数	金 額
三十九年 四月	四七九	三六、一七八
五月	四四四	三五、四五四

宇都宮銀行会 (八行加盟) 預金貸付高

年 月	預 金	貸 付
三十九年 四月	四二、六五九、三七〇	二六、八六七、三四六
五月	四二、七三八、三七四	二七、六二七、五四一

宇都宮中小商工業施設改善普及従業員
宿舎建設資金融資状況

年 月	摘要	件数	金 額
三十九年 五月	承認	一一	六、二〇〇
六月	承認	一七	七、八〇〇

宇都宮市中小企業互助会運転資金状況

年 月	摘要	件数	金 額
三十九年 五月	承認	三六	九、一五〇
六月	承認	五四	一六、一六〇

昭和三十一年度宇都宮市

融資制度斡旋状況

- (一) 中小商工業施設改善及従業員宿舍建設資金
- (二) 中小工業機械設備資金
- (三) 中小企業互助会(運転資金)

記

(一) 中小商工業施設改善及従業員宿舍建設資金融資処
理状況 38・4・39・3 (単位千円)

月別	区分		承認		保留		減額		取消	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
三月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
四月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
五月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
六月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
七月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
八月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
九月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
十月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
十一月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
十二月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
合計	一七	一、七〇〇、〇〇〇	一七	一、七〇〇、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

(二) 機械設備資金融資申込並びに処理状況

38・4・39・3 (単位千円)

月別	申込		審査		承認		減額		保留		取消	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
三月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
四月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
五月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
六月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
七月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
八月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
九月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
十月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
十一月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
十二月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
合計	一七	一、七〇〇、〇〇〇	一七	一、七〇〇、〇〇〇	一七	一、七〇〇、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

三月	九、〇五二	四、七五五	八、三五四	〇	三、六五五	〇
四月	一〇、二五四	三、三三五	七、七三三	四、八三三	三、八〇三	三、六五五
五月	一〇、二五四	三、三三五	七、七三三	四、八三三	三、八〇三	三、六五五
六月	一〇、二五四	三、三三五	七、七三三	四、八三三	三、八〇三	三、六五五
七月	一〇、二五四	三、三三五	七、七三三	四、八三三	三、八〇三	三、六五五
八月	一〇、二五四	三、三三五	七、七三三	四、八三三	三、八〇三	三、六五五
九月	一〇、二五四	三、三三五	七、七三三	四、八三三	三、八〇三	三、六五五
十月	一〇、二五四	三、三三五	七、七三三	四、八三三	三、八〇三	三、六五五
十一月	一〇、二五四	三、三三五	七、七三三	四、八三三	三、八〇三	三、六五五
十二月	一〇、二五四	三、三三五	七、七三三	四、八三三	三、八〇三	三、六五五
合計	一〇二、五四二	三、三三五	七、七三三	四、八三三	三、八〇三	三、六五五

(三) 中小企業互助会月別融資申込処理状況調

(運転資金)

38・4・1~39・3・31 (単位千円)

月別	申込受付		承認		減額		取消		残貸	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
三月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
四月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
五月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
六月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
七月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
八月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
九月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
十月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
十一月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
十二月	一	一五、五〇〇	一	一五、五〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
合計	一七	一、七〇〇、〇〇〇	一七	一、七〇〇、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

先進地当所議員視察実施さる

六月四日・五日の両日に亘り、次のとおり当所常議員並に部会長有志議員によって組織された、先進都市視察団一行が、静岡県三島、沼津の両商工会議所をおとすれ、同市の経済情勢をあらゆる角度より詳細に視察、当所の今後の事業運営に大いに寄与する面がありました。

記

一、視察要点

- (1) 両商工会議所の本年度予算並事業計画に基く運営状況及びその実際の施策について
- (2) 新産業都市(工場誘致状況)の進行状況について
- (3) 商工業の振興発展策(商店街の活動状況)について
- (4) 観光事業の施策と駐車場問題について

二、視察議員

鈴木(善)・青木・野沢・坂本・粕谷・小花常議員、福田新工業部会長・随行者星事務局長・青木職員(一行九名)

商業卸・小売交通運輸合同部会開催

一、とき 昭和39年5月6日 午後2時
二、ところ 於当所第1会議室

三、出席者

- (1) 卸部会 荒牧副会頭・箕輪・安久都正副部会長・中村源平・三共物産
- (2) 小売部会 篠崎・坂本副部会長・石海・小保方・坂井・安中・フクダヤ百貨店
- (3) 交通部会 荒川・柿沼正副部会長・植木・赤塚・日本通運・栃木貨物・増山貨物・アスカ工業
- (4) 臨席者 大野当所顧問・県警黒崎交通部長・横山宇都宮警察署長外係官2名
- (5) 事務局 藤生専務理事・星事務局長

四、協議事項

- 1. 昭和39年度事業について
- 2. 経営改善懇談会並企業診断について
- 3. 交通対策並交通安全運動協力について

建設・工業合同部会開催

- 一、とき 昭和39年5月11日 午後2時
- 二、ところ 於当所第1会議室
- 三、出席者 (1) 建設部会 石川・小花・福田(俊)正副部長・宇都宮板金工組合長

- (2) 工業部会 福田部会長・荒井・花塚・共立精機・日電ランコ

四、協議事項

- (3) 臨席者 栃木県職業訓練課篠崎係官外一名
- (4) 事務局 藤生専務理事・星事務局長
- 1. 昭和39年度事業について
- 2. 技能検定並職業訓練講習会について
- 3. 下請工業の振興策について
- 4. その他

臨時議員総会開催

- 一、とき 昭和39年5月12日 午後2時
- 二、ところ 於当所二階ホール
- 三、出席者 保坂会頭・荒牧副会頭・小保方・野沢・柳田

- ・坂本常議員・鮎田(代)・石川・笠間・田野辺・竹石・中村(芳)・松本・増淵・福田(新)・福田(俊)・古谷・安久都・安中・坂井・宮本議員(委任状によるもの)
- 小林副会頭・石海・渡辺(愛)・田辺・福田・(松)・荒川・箕輪・鈴木(良)常議員・笠原・上野監事・入江・岩田・岡川・渡辺(長)・柿沼・米津・内藤・上野(美)・植木・福田(三)・荒井・見当・篠崎・杉本議員(以上合計四十五名)

四、議案

- 第1号 常議員補欠選任について
- 第2号 オリゾンビック商業道徳昂揚運動について
- 第3号 その他

ニユーム製品
金型 鑄造

鑄造

品部 品部 品部
切部 ン部 プ部
石ポ 土木建設機部 品部
農機 具部 部



栃木県宇都宮市西原町2,129

有限 福 田 鑄 造 所
会 社

TEL (2) 5 5 2 4 番
8月16日より(3)5524番

五、報告事項

- 1. 昭和39年4月業務概要報告並に5月業務予定報告について
- 2. 求入対策並に倒産防止対策に対する経済三団体よりの県知事宛陳情書提出について

運営委員会開催

- 一、とき 昭和39年5月15日 午前11時
- 二、ところ 於当所第1会議室
- 三、出席者 石海委員長外四名
- 四、協議事項

- 1. 先進地視察実施について
- 2. その他

金融部会開催

- 一、とき 昭和39年5月15日 午後1時40分
- 二、ところ 於当所第1会議室
- 三、出席者 (1) 金融関係 鈴木(善)・古谷副部会長・足利銀行宇都宮支店長(代)・同行県庁内・伝馬町・一条町・上河原・大谷各支店長・日本勧業銀行宇都宮支店長・第一銀行宇都宮支店長・協和銀行宇都宮支店・栃木相互銀行・茨城相互銀行宇都宮支店長・常磐相互銀行宇都宮支店

- (2) 証券関係 宇都宮証券(株)
- (3) 臨席者 福田工業部会長
- (4) 事務局 藤生専務理事・星事務局長

四、協議事項

- (1) 金融部会長の互選について
- (2) 昭和39年度事業について
- (3) 倒産防止対策について
- (4) その他

文化部会開催

- 一、とき 昭和39年5月27日
- 二、ところ 於当所第3会議室
- 三、出席者 (1) 部会関係 岩田・亀田・粕谷正副部長・
福田(三)・田島・丸ノ本店・神保食堂・梅
壽司(部会員)
- (2) 臨席者 荒牧副会頭・鈴木(善)金融部会長
福田工業部会長

四、協議事項

- (1) 昭和39年度事業執行について
- (2) オリビック東京大会の諸施策について
- (3) 部会振興、その他について

情報委員会開催

- 一、とき 昭和39年6月6日 午前10時
- 二、ところ 於当所第3会議室
- 三、出席者 青木・松本正副委員長・中村(利)・赤塚委員
・藤生専務理事・星事務局長

四、協議事項

- 1. 当所より各関係機関宛要望事項提出について
- 2. 当所発行ニュース内容について

常議員会開催

- 一、とき 昭和39年6月12日 午後3時
- 二、ところ 於当所第3会議室
- 三、出席者 保坂会頭・高橋・荒牧副会頭・小保方・野沢・
福田(富)・青木・坂本・鮎田・鈴木(善)常議員
・笠原・上野監事・藤生専務理事・星事務局長
- 四、議案 第1号 当所6〜7月業務予定について
第2号 新会員加入承認について
第3号 その他

和洋紙卸

(有) 竹石紙店

宇都宮市大町91

TEL (2) 2041

(3)4141~4143 (8月16日より)



◆工業実態調査実施に

ついて

県に於ては県内企業の実態を業種別に把握して、各工場ごとに企業カルテを作成し、今後の工業振興対策の資料に供することを目的として、県内各地商工会議所等に委託して、次の対象業種に対し六月一日より八月末日迄、工業実態調査を実施致しております。

当所管内の調査工場数は市内四〇六の事業所ですが、調査員がお伺いの節は宜しく御協力の程をお願い致します。

記

- 食品製造業・木製品製造業・パルプ・紙・紙加工製造業
- ・出版印刷関連産業・化学工業・ゴム製品製造業・皮革同製品製造業

◆卸商業近代化調査実施について

卸売業の機能・管理・設備等について、その現状と動向の實際を把握し、卸売業の近代化施策の確立に資することを目的として、日本商工会議所に於ては六大都市を始め、全国より主要二十七都市を選定して、次の対象業種に対し六月一日より八月末日迄、卸売商業の実態調査を実施致しております。

当宇都宮市管内の調査対象数は一九九の事業所になりますが、当所調査員がお伺いの節は、御繁忙中恐縮ですが、これまた宜しく御協力の程をお願い致します。

記

- 織物・洋服・婦人子供服・下着・靴・砂糖・乾物・缶詰
- ・瓶詰・菓子・医薬品・化粧品・塗料・石炭・石油・鉄
- 鋼・電気機械器具・木材・陶磁器・ガラス器・紙・紙製
- 品・荒物・金物

高層建築物に対する消防力の

拡充について要望書提出さる

過般の山崎百貨店全焼にかんがみ、これに類似せる災害の防止策として、当会議所会頭ほか、商店街連盟・専門・優良各店会、会長名を以て、宇都宮市関係当局各部門長に対し、五月九日次のとおり要望書を提出致しました。

記

最近における社会文化の発展と産業の飛躍的成長とは都市構造に一大変革を齎らし、市街地に於ける高層建築物の増加は誠に驚異的であり、他面社会環境の複雑化と一般社会生活の高度化とは、種々の災厄を生み、特に高層建築物の火災が各地に相次いで発生し居り誠に堪えない次第であります。

我が宇都宮市においてもこれ等高層建築物が急激に増加し、官公庁、百貨店を初め一般アパート等三階以上の高層

建築百二十を超える現況と聞き及んで居り、之等に対する火災の警防は極めて緊要であると共に容易ならぬ困難事と史料するものであります。

斯る状況下におきまして、日頃火災の警防に最善を尽され、公共の安寧と静ひつを確保せられつつありますことに對し、深甚の感謝を申し上げます。

然してこれ等高層建築物に對しては平素防火管理の徹底を期することは今更他言を要さぬところでありますが、万一の火災発生に備えて消火並に人命救助等緊要機械器具を完備し、不慮の災禍を最少限に防遏する態勢を整え置くことも極めて喫緊の要請であると存じます。

然るに今次発生火災に鑑みますと高層建築物に備えての消防力として僅かに梯子付消防車一台の装備に過ぎぬ劣弱のものと知り、早急にこれ等消防力の充実強化を図らねばならぬことを痛感したる次第であります。

就きましては、宇都宮百万都市の建設と高層建築物増加とに並行し、市財政上の万難を排し早急に予算措置を講じられ、消防力の中核となるべき梯子付消防車を増置し、市民の要望と期待にお添い下さいます様高層建築物に對する消防力の充実強化を強く要望申し上げます。

◎開放経済と国産品 愛用について

財団法人 国産品普及向上本部

いよいよわが国も去る四月一日から国際通貨基金（IMF）八条国に移行し、経済協力開発機構（OECD）加盟も間近い。開放経済体制への移行が、日本の経済にとって画期的な変化であることは、いくら強調しても足りない。そのきびしさを心に銘じておかねばならない。

もちろん、これには積極的意義が大いに存在する。だがとにかく強大な外国の産業との競争でまともに衝撃を受けることを覚悟しなければならない。また国際収支に不安が生じた場合、為替制限の方法で対抗することができなくなり、しかも、一たん八条国に移行したら、引返すわけには行かない。

国際収支の成行きには、いままでよりもさらに一段と気をつけてその均衡を保持するように常時努めなければならぬのだが、ちょうど国際収支の先行きに不安があるときに、開放経済に突入するのだから、一層真剣にならざるを得ない。

開放体制といっても、どこの国でも用いている関税による国内産業の保護はもちろんできる。しかし、この関税対策についてもケネディ・ラウンドによる関税一括引下げ、国連の貿易開発会議にみられる低開発国産品の優遇措置等によって、強い保護はできない形勢にある。そうすると国際収支対策として、輸入を適正な程度に抑えるには、政府の財政金融政策の運用など、間接的な方法しかないようである。

ア ク ツ の
豆 菓 子
バターピーナツ

KK 安久都商店

宇都宮市上河原町557

TEL (3) 4301 (代)

安久都製菓KK

宇都宮市築瀬町576

TEL (4) 7546

あるが、ここで、国産品普及向上という国民の心構えが開放経済体制下の貿易収支改善のため、一段と重要な意義をもつに至ったことを強調しなければならぬ。

国産品愛用運動はこの国にも例があって、決してめずらしいものではない。わが国でも昭和の初年、金解禁に際し、産業合理化運動とならんで、国産品愛用運動が盛んに行われたことは、よく知られている。しかし、当時は「ぜひ国産」という標語で明らかになように、品質の如何を問わず、何でも国産優先主義だった。いまの国産品普及向上運動の標語は「良いから買います国産品」であり、これだけでもわかるように、当時とは大変内容が違ふ。

日本の国民には、明治以来の舶来品崇拜の思想が、いまでも一部に根強く残っており、日本ですでに性能品質優秀で、価格も安い品物がたくさんできているのに、それを知らないか、または、知ろうとしないで、外国品に飛びつく傾向があるのに対して、日本品の良いことを再認識させることが、国産品普及向上運動の眼目である。

国産品普及向上は、国際収支問題のほかに、雇用の問題でも、大へん重要な意義がある。外国品のかわりに国産品を使えば、それだけ、その商品の生産に直接間接関係ある多数の人々の職場をふやすことになる。国産品のかわりに外国品を使えば、まったくこれと反対の結果をまねく。アメリカでは、この意識が徹底しているといわれるが、国産品の優先使用が、雇用の安定と所得の増大に、かたく結びついていることを、国民一般がつよく認識しなければならぬ。

日本商工会議所、経済団体連合会ほか関係業種団体で設けている国産品普及向上本部は、国産品普及の一つの方法として、内外商品の比較テストを行うことにし、すでに、八ミリ撮影機、同映写機、純毛紳士服地、万年筆、スリッパ、ナイロンストッキング、せっけん、洗剤、ライター、インクの一〇品目について実施したが、その結果は、国産品は品質性能では外国品に劣らず、むしろ優秀なもの

労務管理相談指導
社会保険全般事務取扱

栃木労務管理事務所

労務管理士 伊藤正義

宇都宮市二条町1242番地
電話(2)0504番
(改正電話(3)4584)



が相当多く、また、値段はすべて割安であることを示している。

ところで、開放経済を迎えて、一般消費者は国産品と外国品について、どのような考えを持っているか。最近、国産品普及向上本部と東京、大阪、名古屋の三都市商工会議所が共同で、各都市における大企業四二〇社の部長以上の職にあるものの、約六、〇〇〇世帯について調査したところ次のような結果を得た。

同調査の対象である「電気蓄音機」「電気かみそり」「ライター」「万年筆」「腕時計」「石油ストーブ」「ゴルフ用品」「安全かみそりの刃」「口紅」「香水」の一〇品目について、その使用状況をみると、「主に外国品を使用している」ものと「いつも外国品を使用しているもの」とを合わせた外国志向型の世帯が、累計で一八％あり、「いつも国産のみ使用」と「時々外国品も使用」とを合わせた国産志向型は七五％と、大部分を占めている。

もっとも商品によってこの割合はまちまちであり「石油ストーブ」「ゴルフ用品」「腕時計」「万年筆」「安全かみそりの刃」については、外国志向型が比較的多い。

このことは、やはり、国産品の品質の向上とPRの努力とが、なお一層必要なことと、開放体制のきびしさに対する感覚を消費者の生活のなかに、もっと体現させなければならぬことを示すものといえよう。もっともこの調査によれば、国産品普及向上運動が必要であるとするもの、同運動をさらに強力に行うべきであるとするものが、合わせて九六％に及んでいるから、要は各消費者の心構えを、実践のうちに浸透させることである。

国産品普及の問題は、もとより消費物資のみには限られない。民間企業の外国機械依存意識も、相当あるようである。古くから名の通った外国機械を使うことは、安全ではあろう。だが、国産機械の品質も長足の進歩を遂げている今日、進んでこれを活用することが開放経済下における企業の一つの責任ともいえる。

また新しい機械装置の開発について、国防費の援助を受けている諸外国のような助成策をあまり持たないわが国では、とくに政府の国産機械購入による助成方策は、この際もっとも不可欠のものといえよう。

外貨はみんなのものだ、

大切に使いましょう

国産品普及
向上運動
国産品

わたし達の生活を守るために……

国産品普及向上本部
宇都宮商工会議所

定期試験日開催のお知らせ

既報のように栃木県では昨年から工芸指導所内に機械金属試験設備を設けましたが、本年も引き続き設備を拡充して、業界の要望にそうよう努力しております。

なお、本年度から業界の巡回指導にも力をそそぐため、定期試験日を設けることになりました。試験日は毎週月・金・土の三日間ですが、その他急を要する時はその都度相談を受けるそうですから、どうぞ御利用下さい。

現在試験できるものは

1. 万能材料試験機による、引張り、圧縮、曲げ等で、試験機的能力は五〇トン
 2. 金属の結晶組織を見る顕微鏡
 3. 材料の高度測定・試験機はブリネル・マイクロピッカース・ガリレオ(ロックウエル)
- 九月以降には、左記の試験が可能となります。
1. 材料の内部キレツを見る磁気探傷機
 2. 精密機械部品等を測定する投影器と工具顕微鏡
 3. 切削技術を見る表面粗さ試験機
- (工芸指導所は市内西原町三四〇番地電(2)二八一〇です)

◎計量記念日に当って

六月七日計量記念日に当り、宇都宮市計量普及協会に於ては、例年の如く市内各関係機関との、緊密な連絡提携のもとに、六月二日より七日迄、次のような諸行事を催し、計量思想の向上と商業道德の昂揚に多大な成果をおさめました。

記

(一) 正量強調の胸章(りぼん)による宣伝運動

a. 宣伝期間 六月二日～七日

b. 配付先 市内各デパート・大商店・各商店街加入

商店および参加希望商店

c. 胸章の宣伝文『正量強調運動』

d. その方法 胸章を各店員の胸に付けて、一般のお客

への関心と共に正量の強調を図る。

(一) 広報車による市内放送宣伝

a. 実施期日 六月四日 午前十時～午後五時

b. 宣伝コース (市内全区域)

c. 広報車一台にて巡回、正量強調運動をアナンスす。

(二) 試買による量目並に衛生状況調べ開催

a. 日 時 六月五日 午前十時～午後四時

b. 打合会及検査場所 当所第三会議室

c. 試買員 市内婦人会員二〇名(商店街連盟委嘱モーター)

d. 試買地区 市内全商店街を一〇地区に分け(七〇店舗、品目数一四七点)を試買す。

e. その結果 (座談会の要点)

1. 計量については、まだまだ風袋ぐるみに計るくせが抜けない(茶、肉類に量目の不足が多く、反対に鶏卵、豆類等は過量が多い) 風袋をまず計って、それから正味を追加することが、誤差を生ぜず、しかもお客に対してどれほど感じがよいか。

2. 袋詰食品に量目の表示のないものが多い。その仮販売を続ける小売の方も、どうかと思いますが、まず、製造業者の良心を。

3. 包装は中心部を離れるにつれて悪い傾向がある。包装も販売促進の重要なポイントであることをお忘れなく。

4. 衛生については、食品を手でつかむもの、店頭商品にハエがたかっているもの、包装の不完全なものが多く夏期を迎えて誠に寒心すべきものがあり、衛生面に特に留意を。

5. 接客態度は各店舗又は個性により、その差があるのは止むを得ないが、お店の繁栄のため、店員に対する一層のリードを望みたい。

◎今年もまた『海の家』の御利用を!

昨年夏河原子海岸に開設され、団体生活の協調と健康増進のため、皆様の好評を博し大いに成果をあげました『海の家』が本年も昨年とおりの使用要綱にて、七月一日より八月末日迄開設されます。

各位事業所従業員諸氏のレクリエーションとして、奮って参加方御配慮下さるようお知らせ致します。

なお、ご関係先には、それぞれ詳細について御通知致しおきましたが、ご不明の点はご遠慮なく当所宛お問い合わせ下さい。

第20回 英文タイピスト 能検定試験結果発表

日時 39・5・24日 9時

宇都宮優良店会加盟店
最新の設備 最高の技術
眼鏡士 の 店
眼科処方 正確調製

大 工 町

サカモトメガネ

宇都宮市大工町国鉄駅前大通り
TEL (2) 4068
(4)

場所 宇都宮商業高等学校

級別	申込数	欠数	受者数	合格数	満点数	%
A	二	〇	二	〇	〇	〇
B	一	一	一	〇	〇	〇
C	一	一	一	〇	〇	〇
D	三	一	二	一	〇	〇
合計	五	三	二	一	〇	二〇

第17回 計算尺 能検定試験結果発表

日時 39・6・7日 9時

場所 宇都宮工業高等学校

級別	申込数	欠数	受者数	合格数	満点数	%
一	二	二	一	四	〇	二一・一
二	二	一	一	三	一	一八・六
三	二	一	一	三	一	一六・三
四	八	一	七	一	〇	一五・四
合計	六〇	五	五	八	二	一七・二

第20回 簿記検定試験結果発表

日時 39・6・14日 9時

場所 宇都宮商業高等学校

級別	申込数	欠数	受者数	合格数	満点数	%
一	一	七	八	五	〇	一八・五
二	四	一	三	六	〇	一五・七
三	八	一	七	三	〇	一五・七
四	二	四	六	一	〇	一六・八
合計	一五	一	一	五	六	一七・五

第51回珠算能力検定試験結果発表

日時 39・6・28日 9時
場所 宇都宮市立旭中学校

級別	申込数	欠数	受験者数	合格数	満点 数	%
一	九三	七	八六	六	〇	七・〇
二	五〇四	七六	四二八	三三	〇	七・七
三	一、七八六	二三二	一、五五五	五五六	二	三五・七
四	二〇八	三八	一七〇	七三	二	四二・九
五	九二	一三	七九	四三	一	五四・四
六	八九	六	八三	四二	四	五〇・六
合計	二、七七二	三七一	二、四〇一	七五三	九	三一・四

第五回計算尺懸賞作文募集について

日商に於て計算尺技能検定制度を創設してから今年はやうど満十年になりますので、記念の意味も含めて一昨年まで四回行なつた標記作文の募集を、次の要領にて実施いたすことになりました。年々盛んになって参りました計算尺使用奨励の意味で、ご関係向きにて奮って応募下さるようお知らせ致します。

記

(一)募集要領

1. 課題

a. (高等学校の部)

計算尺は学科の学習や日常生活などどのような利用されるか。

b. (中学校の部)

はじめて計算尺を習つたころの思い出。

2. 主催 日商並各地商工会議所

3. 後援 文部省日本数学教育会・全国工業高等学校校長協会・全日本中学校長会

4. 協賛 ヘンミ計算尺(株)

5. 規定 原稿は自作に限り、枚数は四百字詰原稿用紙十枚以内

6. 資格 中学校・高等学校(定時制を含む)

7. 募集開始 昭和39年6月1日

8. 締切 // 11月30日

9. 原稿送り先 日本商工会議所(千代田区丸の内三(一)四)

10. 送付表 昭和40年2月中旬(会議所ニュースに掲載)

(二)審査 中学・高校の部に分けて行なう。

(三)入賞 入賞は各部とも1、2、3等各1名、佳作10名とし、文部大臣賞ほかそれぞれ賞状ならびに賞品を授与する。また入賞者の当該学校へも学校賞を授与する。

(四)審査員 文部省中等教育課長渋谷敬三氏外10名

宇都宮電報電話局3局

および4局(中河原分局)

局)開始のお知らせ

宇都宮3局および4局(中河原分局)の建設工事もようやく完成の見通しがつき、来る八月十六日午前零時から開局することとなりました。この開局によって宇都宮の電話も収容区域が二分され市内局番2局(本局)3局および4局(中河原分局)の三つとなり、県都宇都宮の電話サービスも飛躍的向上が図られることとなりました。

なお営業窓口は中河原分局では開設いたしません。

その概要は次の通りです。

一、増設する加入電話

3局および4局(中河原分局)の区域に収容される本年度の新設加入者は三、八〇〇を予定しております。

尚開通にあたりましては、相当古い加入申込の方もありますので、3局および4局(中河原分局)開局前一月前から一部開通するものもあり、十一月末までに三、八〇〇を増設する予定です。

又2局(本局)の区域については十月から十二月末までに一、五〇〇を増設する予定です。

二、3局および4局(中河原分局)開局に伴う電話の収容替

2局・3局・4局の収容分離に伴い2局(本局)から3局・4局(中河原分局)に収容替となる加入者は約六、〇〇〇で八月十六日午前零時に収容替となり、市内局番が3局および4局となります。その内約半数の方が電話番号も変わります。

三、市外サービスの拡大

中河原分局の開局に伴いまして加入電話の新増設が大巾に出来ることとなりましたほか、新しくダイヤルで直接つながる地域が拡大され県外の前橋・高崎・水戸・下館等もダイヤルでつながることとなります。

また宇都宮市内の雀宮・城山・瑞穂野・徳次郎・道場宿・篠井の市外サービスも改善され待たずにつながることとなります。

四、新しく中河原分局に設置される市外交換機が設備されましたので、七月中旬頃からこれに切替えられるためダイヤルでつながる市外通話の要領が若干変わりますので次のような点に御注意下さい。

イ、ダイヤルの途中で五秒以上中休みをすると接続が切れて話中音が出ます。この場合にはいったん切つてか
けなおして頂かねばなりません。

ロ、ダイヤルを回し終つてから呼出音がでるまでに今ま

でより少し時間が長くなります(五秒ないし十五秒) この内無音の状態となりますが、接続中で故障ではありませんからそのまゝお待ち下さい。

五、宇都宮から県外へダイヤルでかかる地域

(昭和三十九年八月十六日から実施)

局名	市外局番	通話料		備考
		ダイヤルの場 合(交換手 申込)	赤電話 ボックス 公衆	
水戸	〇三九一	二秒(三分まで)	三分まで	()内は夜間通話
那珂	〇三六三	二秒(三分まで)	三分まで	
大洗	〇三六七	七秒	五分	
勝田	〇三六三	七秒	五分	
東海	〇三九六	七秒	五分	
下館	〇三六三	二秒(三分まで)	三分まで	
結城	〇三六三	七秒	五分	
下妻	〇三六四	二秒(三分まで)	三分まで	
前橋	〇三七二	二秒(三分まで)	三分まで	
高崎	〇三七二	二秒(三分まで)	三分まで	
倉賀野	〇三七六	七秒	五分	
安中	〇三七六	七秒	五分	

六、待たずにつながる地域(準市内)

(昭和三十九年八月十六日から実施)

局名	市外局番	通話料		備考
		ダイヤルの場 合(交換手 申込)	赤電話 ボックス 公衆	
雀宮	〇三六〇	二秒(三分まで)	三分まで	
域山	〇三六〇	二秒(三分まで)	三分まで	
瑞穂野	〇三六〇	二秒(三分まで)	三分まで	
徳次郎	〇三六五	七秒	五分	
道場宿	〇三六五	七秒	五分	
篠井	〇三六六	七秒	五分	

七、左記地域から宇都宮へかけるときは待たずにつながります(手動即時)

(昭和三十九年八月十六日から実施)

局名	通話料		備考
	加入電話	赤電話 ボックス 公衆	
城山	一五円	一五円	
瑞穂野	一五円	一五円	
道場宿	一五円	一五円	
徳次郎	二五円	二五円	
篠井	二五円	二五円	

(宇都宮電報電話局より)

事務局だより

四 月

- 廿一日 宇都宮市中小商業施設改善資金融資審査会開催、十時、当所第三会議室、藤生専務理事出席
- 第三十一回通信記念式典、十時、農協会館第五会議室、藤生専務理事出席
- 当所常議員懇談会開催、午後三時、当所第三会議室、保坂会頭他十二名出席
- 終了後宇都宮警察署新旧署長並前足利銀行宇都宮支店長を囲む歓送迎会開催、中村、保坂会頭他四十八名出席
- 栃木県木材業協同組合宇都宮支部、宇都宮木材同業組合定期総会開催、午後四時、木材会館二階、小川指導員出席
- 当所緊急運営委員会開催、十一時、当所第三会議室、粕谷、鈴木(善)副委員長他四名出席
- 宇都宮労働基準協会定時総会開催、午後一時、太子会館、藤生専務理事出席
- 栃木県社会教育委員会開催、十時、栃木会館第四会議室、藤生専務理事出席
- 宇都宮青色申告会役員会開催、午後一時、当所第三会議室、藤生専務理事出席
- 安久都製菓(株)新工場創業披露式開催、十一時、藤生専務理事出席
- 宇都宮青果商業協同組合優良勤続従業員表彰式開催、午後一時、栃木県教育会館、高橋副会頭出席
- 関東商工会議所連合会工場立地整備研究会設置会議開催、午後一時、東商ビル第六会議室、藤生専務理事出席
- 栃木県商工会議所連合会定例専務理事・事務局長会議開催、十時、真岡商工会議所、星事務局長出席
- 宇都宮市中小企業互助会融資審査会開催、午後二時、第三会議室、藤生専務理事出席
- 栃木県青色申告会連合会総会開催、午後一時、当所第一会議室、藤生専務理事出席
- (株)アオヤギ新社屋落成披露式開催、十一時、藤生専務理事出席
- 栃木県労働基準協会連合会定期総会開催、午後二時、中村、藤生専務理事出席
- 栃木証券業協会調停委員に藤生専務理事委嘱さる

五月

- 一日 千手町商店街役員浅川清殿告別式、午後二時、観専寺、藤生専務理事参列
- 二日 東京電力㈱サービス懇談会委員に藤生専務理事委嘱さる
- 四日 住居表示審議会開催、十時、市役所第三控室、藤生専務理事出席
- 六日 商業卸・小売・交通運輸合同部会開催、午後一時三十分、当所第一会議室、荒牧副会頭他二十五名出席
- 七日 春の交通安全運動実施連絡協議会開催、十時、宇都宮警察署会議室、星事務局長出席
- 〃 栃木県菓子工業組合第二回通常総代会開催、午後三時、マスキン三階ホール、藤生専務理事出席
- 八日 第一回栃木県青年学級研究協議会開催、十時、栃木県開拓会館、小川指導員出席
- 〃 県制度金融説明会開催、十時三十分、足銀、小川次長、渡辺指導員出席
- 〃 販売促進講習会開催、午後一時、勸銀ホール、藤生専務理事出席
- 〃 鹿沼街道商店会創立総会開催、午後七時三十分、桜小学校、小川指導員出席
- 十日 栃木県児童健全育成推進大会開催、十時三十分、昭和小学校講堂、藤生専務理事出席
- 〃 宇都宮ユネスコ協会設立総会開催、午後一時三十分、中央小学校講堂、星事務局長出席
- 十一日 当所工業・建設合同部会開催、午後一時三十分、当所第一会議室、福田(新)、石川委員長他十名出席
- 〃 宇都宮地区青色申告普及育成協議会役員会開催、一時三十分、宇都宮税務署、藤生専務理事出席
- 十二日 当所臨時議員総会開催、二時、二階ホール、保坂会頭他十九名出席
- 〃 栃木県商工会議所連合会定例専務理事・事務局長会議開催、十時、農協会館図書室、星事務局長出席
- 〃 児童福祉審議会開催、十時、児童相談所会議室、藤生専務理事出席
- 十三日 宇都宮市中小商工業施設改善資金融資審査会開催、十時、当所第三会議室、藤生専務理事出席
- 〃 当所商店街関係議員町名審議会開催、二時、当所第三会議室、荒牧副会頭他十八名出席
- 〃 関東交通㈱新社屋落成披露式、十一時、藤生専務理事出席

- 〃 宇都宮衣料小売商組合総会開催、四時、陽南荘、星事務局長出席
- 十四日 宇都宮市中小企業互助会融資審査会開催、十時、当所第三会議室、藤生専務理事出席
- 十五日 当所運営委員会開催、十一時、当所第三会議室、石海委員長他五名出席
- 〃 当所金融部会開催、午後二時、当所第一会議室、鈴木(善)副部長他十五名出席
- 〃 宇都宮市計量普及協会定期総会開催、午後三時、当所第三会議室、藤生専務理事出席
- 十八日 経済講演会開催、午後一時、当所二階ホール、失礼の自由 講師 沢沢秀雄先生
- 十九日 日商第二十四回中小企業委員会開催、午後二時三十分、日商役員室、藤生専務理事出席
- 〃 市社会教育委員会開催、十時、市役所第三議員控室、藤生専務理事出席
- 〃 魚津商工会議所当地視察来所、九時三十分、十四名
- 〃 中小企業業種別懇談会開催、午後二時、東電会議室、小川指導員出席
- 二十日 関東商工会議所連合会幹事会開催、午後三時、日商役員会議室、藤生専務理事出席
- 〃 日商第一〇八回常議員会開催、午後一時、東商ビル第一・第二会議室、藤生専務理事出席
- 〃 宇都宮青色申告会総会開催、午後一時、二階ホール、星事務局長出席
- 〃 中小企業金融公庫宇都宮支店設置促進協議会開催、十時、県商工労働部長室、星事務局長出席
- 〃 足利商工会議所当地視察来所、十時三十分、十五名
- 廿一日 栃木県酒類卸協同組合通常総会開催、午後一時、中村、藤生専務理事出席
- 〃 工場合理化PM制度懇談会開催、午後一時、東電会議室、藤生専務理事出席
- 〃 東京都千代田区商店街連合会当地商店街視察来所、午後一時、四十名
- 廿二日 第二〇回小規模事業指導研究会開催、十二時、日商役員室、藤生専務理事出席
- 〃 栃木県商工会議所連合会交通観光委員会正副委員長会議開催、十時、当所第三会議室、星事務局長出席
- 廿三日 栃木会館クラブ総会、午後一時、クラブ室、保坂会頭、藤生専務理事出席
- 廿五日 宇都宮中小企業労働福祉協議会開催、午後三時、当所第一会議室、藤生専務理事出席

工業実態調査の実施に伴う説明会開催、十時、栃木会館第十会議室、小川、渡辺指導員出席

廿六日 宇都宮市スポーツ振興審議会開催、十時、市教育委員室、藤生専務理事出席

栃木県発明協会総会開催、一時、栃木会館、小川指導員出席

廿七日 宇都宮市中小企業互助会融資審査会開催、十時、当所第三会議室、藤生専務理事出席

当所文化部会開催、午後二時、当所第一会議室、岩田部会長他十名出席

廿八日 栃木工業人倶楽部主催講演会開催、午後三時、栃木会館ホール、保坂会頭、藤生専務理事出席

廿九日 宇都宮中小企業労働福祉協議会共同住宅設立準備委員会開催、午後二時、当所第三会議室、荒牧委員長他四名出席

三十日 栃木県社会教育委員会総会開催、十一時ころかみ荘、藤生専務理事出席

六月

一日 宇都宮観光協会監査、十時、市役所、藤生専務理事出席

二日 宇都宮市住居表示審議会開催、十時、開発組合会議室、藤生専務理事出席

ラジオ栃木第六回番組編成審議会開催、十一時、ラジオ栃木会議室、藤生専務理事出席

東京都世田谷区烏山商店街婦人部当地視察来所、十一時三十分、三十五名

三日 栃木県電気安全委員会第八回通常総会開催、十時、栃木会館三笠、藤生専務理事出席

四日 栃木県宇都宮保健所食品衛生優良店舗選定審査会開催、十時、保健所長室、藤生専務理事出席

〃〃五日 当所常議員、部会長先進地視察実施、静岡県三島沼津方面

五日 宇都宮市町界町名地番整理審議会開催、十時、市役所第三議員控室、藤生専務理事出席

栃木シャープ電機(株)新社屋設立披露パーティー、十一時、栃木会館三笠、荒牧副会頭出席

石巻立町商店街当地視察来所、午後一時、二十名

六日 当所情報委員会開催、十時、当所第三会議室

〃 竜ヶ崎商工会当地商店街視察来所、十時、七名

七日 第七回計算尺技能検定試験施行、九時、宇都宮工業高校

八日 「フワワロード」打合会開催、二時、市役所正庁、星事務局長出席

〃 栃木県機械金属工業連合会通常総会開催、午後二時、栃木会館第四会議室、小川次長出席

〃 関東商工会議所連合会幹事会開催、午後四時、銚子曉鷄館、藤生専務理事出席

〃 八の日会開催、十一時、中村、十四名

〃 (株)若草歯車製作所新社屋設立披露式、十時三十分、中村、荒牧副会頭出席

九日〃十日 関東商工会議所連合会総会開催、午後二時、銚子市京成ホテル、保坂会頭、藤生専務理事出席

〃 パンビルアーケード新築に対する意見拝聴会開催

〃 五時、田中屋、小川次長出席

〃 NHK宇都宮放送局長立沢正雄氏新任挨拶来所

十日 宇都宮市中小工業機械設備資金融資審査会開催、十時、市役所公室前室、星事務局長出席

〃 千代田生命保険相互会社新社屋落成披露式、午後一時三十分、荒牧副会頭出席

十一日 宇都宮青年会議所定期総会開催、午後三時、当所第一会議室、星事務局長、小川次長出席

〃 宇都宮発明協会総会開催、午後三時、当所第三会議室、藤生専務理事出席

〃 栃木県損害保険代理業協会総会開催、午後三時、中村、藤生専務理事出席

〃 当所常議員会開催、午後三時、当所第三会議室、保坂会頭他十二名出席

〃 小林副会頭殿藍綬褒章受賞祝賀会開催、午後五時、中村、保坂会頭他二十八名出席

〃 宇都宮市中小企業互助会融資審査会開催、十時、当所第三会議室、藤生専務理事出席

〃 宇都宮市中小工業施設改善資金融資審査会開催、当所第一会議室、藤生専務理事出席

十三日 宇都宮防犯協会総会開催、十時、市役所公室、藤生専務理事出席

〃 栃木会館クラブ定例会開催、午後四時、クラブ室、保坂会頭、藤生専務理事出席

十四日 第二〇回簿記検定試験施行、九時、宇都宮商業高等学校

十五日 栃木県商工会議所連合会第十四回通常総会開催、十時、当所二階ホール、小林、荒牧副会頭、藤生専務理事、星事務局長出席

〃 栃木県日の丸会結成式、十時三十分、栃木会館第六会議室、小川次長出席

十六日 中央通り商店街共同アーケード竣工式、午後二時、栃木会館三笠、藤生専務理事出席

十七日 日商第十回地域経済開発特別委員会開催、十時、東商ビル第一・第二会議室、藤生専務理事出席

〃 日商第一〇九回常議員会開催、午後一時、東商ビル第一・第二会議室、藤生専務理事出席

十八日 宇都宮ユネスコ協会第一回役員会開催、午後五時
 三十分、市立西小学校、藤生専務理事出席
 栃木県中央青年の家開所式、十時三十分、藤生専
 務理事出席
 二十日 労働福祉施設資金融資審査会開催、十時、商工労
 働部長室、藤生専務理事出席

宇都宮小売物価動向

(昭和三十九年五月)

宇都宮商工会議所

概況

五月十五日現在における宇都宮小売物価総平均は一一四・二% (昭和三十五年一一〇%) で前月に比し〇・五%、前年同月に比しては四・三%各値上りした。前月より値上りした原因はうるち米 (非配給) の値上りにより穀類粉製品が〇・三%値上りしたのと水産食料品が入荷が少く七・二%値上りしたためである。うるち米 (非配給) は三月より続騰となっており二月の価格は一K九八円、五月は一二二円と三ヶ月で一K三四円の値上りを見せた。他水産食料品も全般的に入荷が少く特に干物類が不作や端境期にて高値となっている。現在水産食料品が調査品目中では最高指数となっている。

東京小売物価との比較

東京小売物価指数は一一三・一%を示し前月に比し保合前年同月に比しては一・一%値上りとなった。今月はうるち米 (非配給) が宇都宮、東京共に一K一二二円と同価格となった。当宇都宮地区は観光地等への流出があるため他地区に比し割高となっている模様である。他繊維品が宇都宮保合東京は洋服類の値上りにより三・〇%の値上りとなった。

商品別類別の主な動き

【食料品】 宇都宮〇・八%高、穀類粉製品中のうるち米 (非配給) が品不足にて〇・三%高、水産食料品も入荷減にて七・二%高となった。一方野菜果実是个々の値動きがあったが玉ねぎ等の新物出廻により大幅な値下りとなったため一・一%安、他は保合。

〇東京 〇・九%安、野菜果実が出廻増から一六・一%安、水産食料品は品薄にて三・四%高となった。

上記比較 穀類粉製品は宇都宮〇・三%高、東京は保合一%安、野菜果実は宇都宮一・一%安、東京は一六・一%安。

宇都宮小売物価指数

(昭和35年=100)

品目	総平均	内 訳										繊維品	建築材料	燃料 灯油	家庭用 機器	雑品
		食料品	穀類 粉製品	野菜 果実	水産 食料品	畜産 食料品	調味料	加工 食料品	菓子	嗜好品						
指数	5.15	109.9	112.8	114.1	132.2	106.8	110.2	104.5	124.1	112.5	98.3	97.4	103.6	118.6	99.9	106.3
39. 4.15	113.7	118.4	118.4	125.8	133.3	113.4	114.5	127.4	116.2	98.9	98.9	105.7	120.3	98.7	107.2	
39. 5.15	114.2	119.2	118.7	124.7	140.5	113.4	114.5	127.4	116.2	98.9	98.9	105.7	120.3	98.7	107.2	
前月比	+0.5	+0.8	+0.3	-1.1	+7.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

東京小売物価指数

(ウエート制)

品目	総平均	内 訳										繊維品	建築材料	燃料 灯油	家庭用 器具	雑品
		食料品	穀類 粉製品	野菜 果実	水産 食料品	畜産 食料品	調味料	加工 食料品	菓子	嗜好品						
指数	5.15	112.0	118.1	-	-	-	-	-	-	-	-	104.9	117.8	111.6	90.5	113.4
39. 4.15	113.1	119.5	112.1	157.9	160.6	117.7	117.5	139.5	118.3	100.8	104.2	126.1	117.0	88.0	116.3	
39. 5.15	113.1	118.6	112.1	141.8	164.0	117.6	117.5	139.5	118.3	100.8	107.2	125.7	117.0	87.4	116.0	
前月比	0	-0.9	0	-16.1	+3.4	-0.1	0	0	0	0	+3.0	-0.4	0	-0.6	0	

【繊維品】 宇都宮保合。

〇東京 三・〇%高、洋服類が夏物の切替えのシーズン初めの関係から値上りした。

【建築材料】 宇都宮保合。

〇東京 〇・四%安、合板の値下りによる。

【燃料灯油】 宇都宮保合。

〇東京 保合。

【家庭用機械器具】 宇都宮保合。

〇東京 〇・六%安、ラジオ・カメラ等が値下りした。

【雑品】 宇都宮保合。

〇東京 〇・三%安、化粧品等の値下りによる。

小売物価調査報告表

(昭和三十九年六月現在)

区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格		
穀類・粉製品	うるち米(配給)	1 kg	93.50	野菜・果実	大根	1 kg	25	畜産食品	牛肉	100 g	75	加食料工品	竹輪	100 g	10		
	“(非配給)”	”	122		キャベツ	”	10		豚肉	”	70		たくあん	”	5		
	“(外米)”	”	—		ねぎ	”	30		牛乳	180cc	16	菓子	ビスケット	1包	100		
	“(準内地米)”	”	83		玉ねぎ	”	30		鶏卵	100 g	20		キャラメル	1函	20		
	もち米	”	120.50		りんご	”	100		バター	1函	180		ドロップ	100 g	25		
	精麦	”	60		みか	”	—		調味料	油	1本	205	せんべい	”	33		
	小麦粉	”	60		水産食品	まぐろ	100 g			20	味噌	1 kg	95	嗜好品	清酒	1本	485
	小麦豆	100 g	16			さば	”			6	化学調味料	1かん	190		ビール	”	115
	食パン	”	10			いわし	”			17	砂糖	1 kg	175		焼酎	”	345
	干うどん	”	6			いかけ	”			9	食用油	1ℓ	180	ウイスキー	”	300	
野菜類	かんしょ	1 kg	40	塩煮干		”	32	加食料工品		豆腐	100 g	6	ジュース	”	300		
	ばれいしょ	”	40	のり		1帖(10枚)	210			油あげ	”	30	緑茶	100 g	40		
嗜好品	紅茶	1かん	150	織品		作業服	1着	1,900		燃料	木炭	1俵	650	雑品	洗濯けん	1袋	450
	たばこ(いこい)	1函	50			男子メリヤス	1枚	200			まき	1束	70		クリーム	1個	120
	織	晒木綿	1m			26	男子ワイシャツ	”			800	石炭	1呎		170	新聞	1ヶ月
		ボブリン	”			90	男子くつ下	1足	180		れん炭	1袋	300		男子革靴	1足	3,000
		キャラコ	”		85	婦人くつ下	”	400	ガソリン		1ℓ	48	運動靴		”	300	
		ネル地	”		90	毛糸	500 g	1,500	家庭用機械器具		テレビ	1台	52,000		げたた	”	380
		サージ	”		1,380	打綿	1本	1,200			電気洗濯機	”	23,000		ちり紙	100枚	17
		オーバー地	”		—	建築材料	杉角材	1立方m			24,000	電球	1個		55	ノート	1冊
	富士絹	”	350		杉板材		1平方m	180			自転車	1台	16,000		飯茶わん	1個	20
	ナイロン	”	225		セメント		1袋	360	ミシン		”	28,000	なべ		”	490	
男子背広服	1着	10,000	くぎ	100 g	7		時計	1個	4,500	マッチ	1袋箱(10箱)	35					
男子学生服	”	3,600	畳表	1枚	430	雑品	感冒薬	1箱(25錠)	120	鉛筆	1本	10					
			板ガラス	”	60		栄養剤	”(30錠)	220	フィルム	”	180					

宇都宮の全商工業者は一人残らず
会員倍加運動実施中
 商工会議所の会員になりましたよう

◆商工会議所は夫々の地域の経済発展を目指して事業を図っています。
 ◆商工会議所は商工業者のサービス機関です。
 ◆商工業者の世論を商工会議所に集めましょう。